

The frame contains several cartoon faces of diverse people (men, women, children) and icons representing a community with houses, trees, and a tall building.

# 15分で学ぶ！ 障がい者支援の基礎

～個別支援計画とケース記録～

## 第一回 「個別支援計画の重要性」

## ■ 個別支援計画とP D C A

個別支援計画は、利用者及びその家族の生活に対する意向、総合的な支援の方針、生活全般の質を向上させるための課題、指定障害福祉サービス等の目標及びその達成時期、サービス提供上の留意事項等を記載

### ① アセスメントの実施

- 利用者に面接して行わなければならない(利用者に説明、理解)

### ② 個別支援計画の原案の作成

### ③ 個別支援計画作成に係る会議の開催

- 支援に当たる担当者を招集し意見を求める

### ④ 個別支援計画の原案について利用者又はその家族等に説明し、同意を得る

### ⑤ 個別支援計画を利用者に交付

### ⑥ 定期的なモニタリングの実施（利用者面接、モニタリングの記録）

### ⑦ 個別支援計画の見直し

- 最低の見直し期間は決まっているが、必要に応じ計画の変更を行うこと

- アセスメントで明らかになった課題をリストアップ
- 到達目標を設定
- 解決すべき課題の優先順位
- 社会資源などとのマッチング

- サービス提供の記録

**自己決定・自己支援**

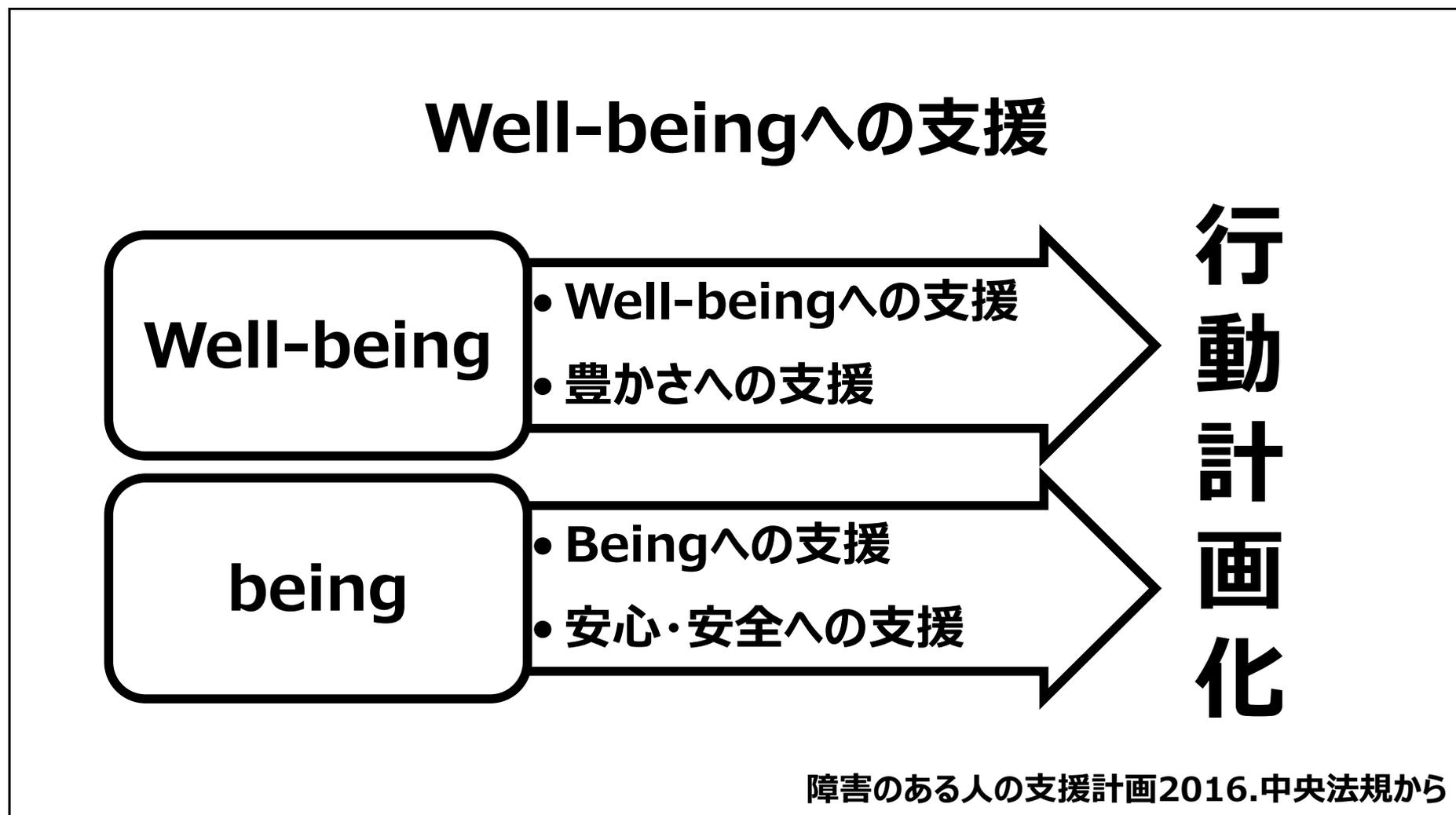
**エンパワメント**

**個人と環境の相互作用**

**不得意より得意や強み**

**サービス優先でなくニーズ優先**

**生活の総体としての計画**



# マイナスイメージの個別支援計画

## 処遇計画

## 個別支援計画

● 本人の「できないこと」や「問題行動」に着目	● 本人の望む生活が実現できるような支援を行うための計画
● 本人が○○できるような指導・訓練・学習を計画化＝本人の努力が前提	● 「何ができないかではなく、どんな支援があれば何ができるか」ということを焦点に
● 施設の既存の日課・プログラムに適応するような内容	● 「どのような支援が必要か、どの程度の支援が必要か」という観点からの計画化
● サービス管理責任者(担当者)が作成	● 本人を中心に本人に関わる人たちで協議して作成
● 不十分なモニタリング	● モニタリングとそれをふまえた計画の見直しをプロセス化

松端克文 作成表から

**① 支援ニーズの明確化**

**② 目標に向かってスモールゴール・スモールステップ**

**③ 連携・継続意識する 日々の記録の活用**

**④ 「支援計画」＝「役割分担計画」：事業所の役割も大切ですが、  
『本人の役割』も忘れずに！**

**⑤ チームの共通目標 共通の目標にむかって一緒に夢をみる**